「宮城県バイオマス・未利用熱を活用したクリーンエネルギー事業化調査検討事業」に関する

廃棄物関連事業者アンケート調査

|  |
| --- |
| 本事業においては、県内事業者の新エネルギー分野への進出機会を創出するため、バイオマス資源（木質系、家畜ふん尿、下水汚泥、食品廃棄物、廃食用油を対象）によるエネルギー利用や高い賦存量が期待できる未利用熱（温泉熱、地中熱を対象）の利用に関して、当該エネルギー事業の経済性や現在の賦存量及び利用可能量、技術的課題等を調査し、県内において実現可能な事業スキームを構築していくことを検討しております。  この事業の中では、県内において、モデル地域を選定し、実現性の高い事業スキーム、事業主体及び事業評価（事業採算性）等の検討を進めることとしており、本調査において、モデル地域の調査へのご協力への可否をお聞きしております。  ※このアンケートの集計分析は、委託業者であるランドブレイン株式会社が行います。また、アンケートの結果は本業務にのみ使用します。  平成２８年７月  宮城県 環境生活部 環境政策課 |

**記入にあたってのお願い**

○ご記入いただいた調査票データは、**9月26日（月）**までに、下記の返信先メールアドレス、郵送、インターネットによる回答のいずれかで送信してください。

【返信・問合先】（委託業者）

ランドブレイン株式会社　仙台事務所　　担当：井芹・黒川

TEL：022-716-0633　/　FAX：022-716-0636

E-mail：cleanenergy\_miyagi2016@landbrains.co.jp

【実施主体】宮城県　環境生活部　環境政策課　環境産業振興班　　伊藤・菅原

TEL：022-211-2664　/　FAX：022-211-2669

E-mail：kankyoi@pref.miyagi.jp

**回答期限・返送方法**

○各事業主体内でご意見等を取りまとめの上、御回答ください。また、内容はできるだけ詳細に記入してくださるようお願い致します。

※参考資料等がありましたら添付してください。

　貴事業所の廃棄物処理方法についてうかがいます。

問１　受け入れている廃棄物の処理方法および品目ごとの処理量についてお教えください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 処理方法 | | 受け入れ廃棄物年間処理量（トン） | | | | 年間処理量（リットル） |
| 汚泥  （有機性汚泥） | 動植物性残さ  （食品廃棄物） | 畜産ふん尿 | 木くず | 廃油  （廃食油に限る） |
| 再生処理  さいｓ | 発酵たい肥化 |  |  |  |  |  |
| 飼料化 |  |  |  |  |  |
| バイオガス化 |  |  |  |  |  |
| 固形燃料化 |  |  |  |  |  |
| BDF化 （SVO化） |  |  |  |  |  |
| その他の再生処理  （　　　　） |  |  |  |  |  |
| 再生処理以外の処分  （　　　　　　　　　　） | |  |  |  |  |  |
| 合計 | |  |  |  |  |  |

問２　上記廃棄物の処理において再生処理している場合，再生した後の物の販売業の状況についてお教えください。１つに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．全量処理できており、問題はない  ２．現在は全量処理できているが、今後余剰の処理が問題になると思われる  ３．たい肥・飼料・燃料の流通が進まず、処理に苦慮している  ４．受託処理量が減り、苦慮している  ５．その他（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　廃棄物等のバイオマスエネルギー化の取り組み状況・意向についてうかがいます。

問３　これまで、廃棄物等のバイオマスエネルギー化について、検討されたことや取り組まれたことがありますか。１つに○を付けてください。（バイオマスエネルギー化の例：バイオガス発電・バイオガスボイラー・固形燃料化等）

|  |
| --- |
| １．バイオマスエネルギー化（バイオガス化・燃料化）に取り組んでいる  ２．バイオマスエネルギー化（バイオガス化・燃料化）を検討したことがある  ３．バイオマスエネルギー化（バイオガス化・燃料化）を検討したことは無い  ４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問４　現時点において、バイオマスエネルギー化について、ご興味および活用意向はありますか。１つに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．バイオマスエネルギー化に興味や活用意向がある  ２．バイオマスエネルギー化に興味や活用意向はない  ３．わからない  ４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問５　廃棄物等のバイオガス化や燃料化について、現在および将来も含めて課題となることがあれば、お教えください。

|  |
| --- |
| 例）液肥の利用先に課題を抱えている等 |

問６　廃棄物等のバイオガス化や燃料化による発電・熱利用等に関連し、貴事業所やその周辺施設において、熱の利用を考えていますか。

|  |
| --- |
| 例）近隣の畜産農場、ビニールハウス等で熱供給を検討している。 |

　廃棄物等のバイオマスエネルギー化に関心のある方にうかがいます。

問７　問３で「１．」「２．」、問４で「１．」を選択した方に質問です。バイオマスエネルギー事業への参入の主なきっかけ、または参入を考える主なきっかけはどのようなことですか。あてはまる番号をすべて選んで、番号に○をつけて下さい。

|  |
| --- |
| １．固定価格買取制度により市場拡大が見込める（見込めた）ため  ２．企業の社会的責任（ＣＳＲ）、地球環境保全などの社会貢献のため  ３．関連する技術や設備を保有している（いた）ため  ４．取引先企業からの要請がある（あった）ため  ５．公的支援策が利用できる（できた）ため  ６．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

問８　今後、これらのバイオマス資源や未利用熱の利活用を進めるためには、どのような支援策が必要ですか。当てはまるものすべてに〇を付けてください。

|  |
| --- |
| １．融資（研究・開発・設備導入に対する融資）  ２．補助（研究・開発・設備導入に対する補助）  ３．情報発信（講座・セミナーの開催）  ４．情報発信（メールや紙面等での発信）  ５．マッチング（技術シーズとニーズのマッチング）  ６．導入先（需要施設・土地等）の情報提供  ７．補助、情報発信、産学官とのマッチング等への環境産業コーディネーターの派遣制度  ８．技術、ノウハウ、販路開拓等へのコンサルタント派遣制度等  ９．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　モデル地域の調査へのご協力のお願い

|  |
| --- |
| この事業の中で、宮城県内において、実現性の高い事業スキームの検討に加え、モデル地域を選定し、検討を進めることとしております。  選定したモデル地域においては、バイオマス資源の供給量や、需要地域・施設の可能性調査を行うとともに、事業主体の検討や事業収支シミュレーションなどの試算を実施し、モデルとしての事業スキーム等を検討していきます（調査委託コンサルタントが実施）。  ご協力いただける事業者様においては、関係される事業者との調整（紹介等）、事業スキーム及び実現可能性（事業採算性）等の検討に関しての情報提供など、調査へのご協力をお願いする予定です。 |

問８　現時点において、本事業の対象地域（モデル地域）として、調査に協力意向はありますか。１つに○を付けてください。

|  |
| --- |
| １．調査に協力できる  ２．調査に協力できない  ３．わからない  ４．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　貴事業所についてうかがいます。

問９　貴事業所名をお教えください。

|  |
| --- |
|  |

問１０　窓口となるご担当者の所属部署名と氏名、連絡先等をお教えください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属部署名 |  | 氏名 |  |
| 電話番号 |  | | |
| FAX |  | | |
| メールアドレス |  | | |

※県及び委託業者から、アンケート調査の回答内容等に関して、御連絡させていただく場合があります。

以上質問は終わりです。アンケート調査へのご協力ありがとうございました。